



平成 29 年 5 月 24 日

各 位

会 社 名 株式会社アイロムグループ
代 表 者 名 代表取締役社長 森 豊隆
(コード番号 2372 東証第一部)
問 合 せ 先
役 職 常務執行役員 CEO オフィス長
氏 名 渡辺 潔
電 話 03-3264-3148

当社子会社によるグローバルメガファーマとの iPS 細胞作製技術に関するライセンス契約締結のお知らせ

当社の 100%子会社である株式会社 ID ファーマ（以下、「ID ファーマ」という）は、同社が所有するセンダイウイルスベクターを用いて iPS 細胞（※1）を作製し、その iPS 細胞由来の分化細胞等を創薬スクリーニング（※2）等に使用することを許諾する契約をグローバルメガファーマ（以下、「契約先」という）と締結することを決定しましたので下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 契約の概要

ID ファーマは契約先に対して、契約先が CytoTune®-iPS（※3）を用いて iPS 細胞を作製し、その iPS 細胞由来の分化細胞をヒトや動物を対象とした治療薬や予防薬の開発を目的とした創薬スクリーニングに用いることについて、全世界を対象とする非独占的な権利を許諾しました。これにより ID ファーマは契約先から一定額の年間使用料を受け取ります。

なお、契約先は、世界の製薬企業における売上高上位 10 社の一角を占めるグローバルメガファーマであります。今回、契約先の今後の事業戦略および研究開発への影響を勘案し、契約先との協議の結果、契約先の公表は差し控えさせていただきます。

2. 契約の対象となる技術の概要

ID ファーマの iPS 細胞作製技術は細胞の染色体を傷つけることなく、かつ効率よく iPS 細胞が作製できるため、様々な疾患患者様由来の血液や組織から、多種多様の iPS 細胞及び分化細胞を作製するのに最適であると考えられています。

このような患者様由来 iPS 細胞から作製した各種分化細胞を用いた創薬スクリーニングは、研究段階においてヒトに対する効果や安全性等を予測できるため、迅速な医薬品の開発に繋がるものと期待しています。

3. 子会社の概要

名称	株式会社 ID ファーマ
所在地	茨城県つくば市大久保 6
代表者の役職・氏名	代表取締役会長 森豊隆
資本金	30,000 千円
事業内容	1. 細胞治療・再生医療事業 2. 遺伝子医薬事業

なお、当社および ID ファーマと契約先との間には、資本関係、人的関係、取引関係、関連当事者として特記すべき事項はございません。

4. 業績に与える影響

本契約締結による当期の業績への影響は軽微と見込んでおります。また、当期の業績予想に変更はありませんが、変更が生じる場合は、速やかにお知らせいたします。なお、契約先との契約に基づき、年間使用料等の詳細に関する開示は控えさせていただきます。

※1. iPS 細胞

induced pluripotent stem cell (人工多能性幹細胞)のことであり、体細胞に特定の遺伝子を導入することにより樹立される、ヒト等のあらゆる組織、細胞に分化する能力を持つ幹細胞のことです。

※2. スクリーニング

スクリーニングとは、医薬品開発において新しい医薬品として有効な化合物等の医薬品候補を選択するために、様々な化合物を評価し選定する作業のことです。

※3. iPS 細胞作製キット CytoTune®-iPS

CytoTune®-iPS は、京都大学の山中伸弥教授の iPS 細胞作製技術と、ID ファーマのセンダイウイルスベクター技術を融合させて開発した iPS 細胞誘導キットであり、本キットを用いることにより、一回のベクターの使用で線維芽細胞などの体細胞から iPS 細胞を効率よく誘導することができます。特にヒトに大きな苦痛を与えずに採取できる末梢血・血液細胞からの効率的な誘導が可能であり、他の方法と比べて優れた性能を有しています。さらに本キットを用いて作製された iPS 細胞は、元の細胞の染色体上の遺伝子配列に傷つけることなく、また iPS 細胞誘導に用いたベクターが細胞から素早く消失されるよう改良されているため、国内外の研究者から高い評価を受けております。

ID ファーマは平成 28 年 11 月に臨床用 iPS 細胞作製キット CytoTune®-iPS 2.0LG の販売を開始しています。

以 上